

## 基本の塗り方

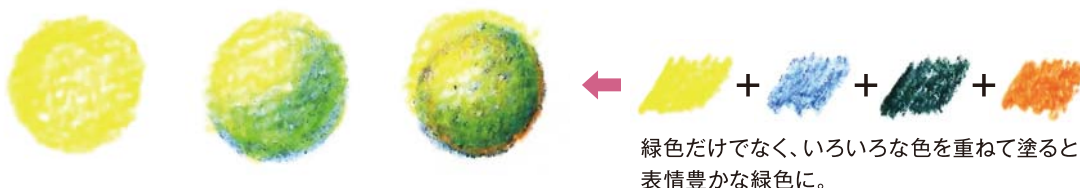
### ●空などの広い面を塗るとき



色鉛筆の跡が残らないように小さく動かしましょう。

様々な方向から塗り重ねましょう。

### ●木々の緑を塗るとき



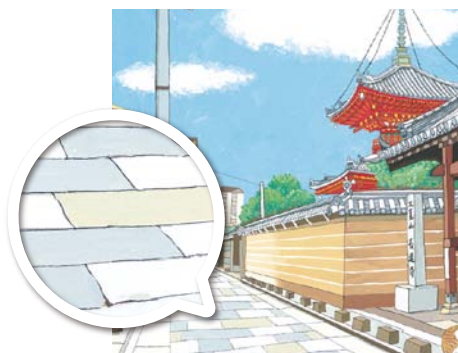
#### POINT ① 「空」

空などの広い面を塗るとき、色鉛筆を大きく動かして塗ると、色鉛筆の跡が残って絵が台無しに。色鉛筆を小さく動かして様々な方向から塗り重ねる事で、きれいな青空が表現できます。雲の輪郭はぼかしましょう。



#### POINT ② 「木々の緑」

緑は緑色だけで塗るのではなく、緑色に含まれる黄や青を重ねて色を作ります。黄色系の黄土や茶、オレンジなどと青を混ぜると色んな表情の緑が表現できます。赤と緑を重ねると暗い緑になります。



#### POINT ③ 「瓦や壁」

輪郭がぼやけないように、隣接している瓦や壁板は濃さを変えて塗ります。一気に塗らずに見本を良く見て、1枚ずつ塗っていきましょう。暗い色は黒や茶だけでなく、紺や紫を混ぜるとメリハリが出ます。



#### POINT ④ 「石畳」

見たままの色だけでなく、灰色を薄く下塗りしてからピンクや水色、オレンジなどを薄く塗り、再び灰色を重ねると周りの景色に溶け込んだ石畳になります。何度も優しく塗り重ねていきましょう。